

製品名: セプチン 1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17738**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	41kDa

抗原情報

遺伝子名	SEPT1
別名	SEPT1; DIFF6; PNUTL3; Septin-1; LARP; Peanut-like protein 3; Serologically defined breast cancer antigen NY-BR-24
遺伝子 ID	1731.0
SwissProt ID	Q8WYJ6
免疫原	抗血清はヒト SEPT1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 181-230

背景

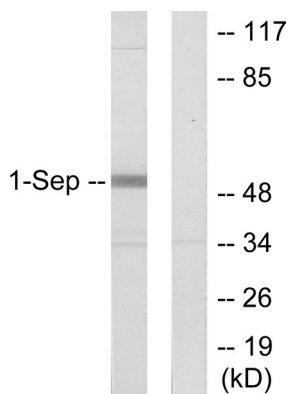
セプチン 1 (SEPT1) ホモサピエンス この遺伝子は GTPase のセプチンファミリーに属する。このファミリーのメンバーは、細胞質分

裂と細胞形態の維持に必須である。この遺伝子は、ホモオリゴマーおよびヘテロオリゴマーフィラメントを形成できるタンパク質をコードし、アルツハイマー病における神経原線維変化の形成に寄与する可能性がある。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つかっているが、これらのバリエーションの全長は未だ解明されていない。[RefSeq 提供、2012年12月]機能: 細胞質分裂に関与, 類似性: セプチンファミリーに属する, サブユニット: 多成分構造を形成する可能性がある,

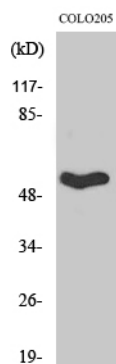
研究分野

-

画像データ



SEPT1 抗体を用いた Jurkat 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



セプチン 1 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析